

2019年9月

会員各位

東京保険医協会
会長 鶴田 幸男

診療報酬の改善を求める 医師署名にご協力ください

診療報酬は2002年以降、累計で10%以上引き下げられ、医療機関が疲弊しています。医療機関の経営が成り立つように、診療報酬の改善が必要です。

また、この間の診療報酬改定では、医療機関への改定内容の周知が不十分なまま、4月1日から新点数が実施され、大きな混乱に見舞われています。改定内容につき、十分な周知期間を設けることも必要不可欠です。

一方、保険料と患者窓口負担の引き上げなどによって、必要な医療サービスを受けられない住民が多く存在しています。私たちは、診療報酬を引き上げると同時に、国が予算を確保し患者負担の軽減をはかるべきだと考えます。

診療報酬の改善を求める会員署名にご協力をお願いいたします。

【下記にご署名(ゴム印でも結構です)いただき、FAXにてご返信をお願いいたします。】

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
財務大臣 殿
国会議員 各位

1次締切 9/30(月)

診療報酬の改善を求める医師署名

私たち医師は、以下の事項を強く要望いたします。

- 一、国民に安全な医療を提供するため、
医療機関の経営が成り立つ診療報酬とすること
- 一、新点数の告示・通知から実施までの周知期間を2カ月以上設けること

住 所：

医療機関名：

氏 名：

自由記載欄

【返信先】東京保険医協会行き >>> FAX 03-5339-3449

【問合せ】東京保険医協会 〒160-0023 新宿区西新宿 3-2-7-4F (政策調査部) TEL : 03-5339-3601